

2019年8月9日

各 位

会社名 株式会社 博報堂DYホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 水島 正 幸
 (コード番号 2433 東証第一部)
 問合せ先 IRグループマネージャー 吉野 敦
 (TEL 03-6441-9033)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

2020年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2019年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	678,000	19,000	20,800	12,500	33.51
今回修正予想(B)	680,600	19,000	20,800	12,500	33.51
増減額(B-A)	2,600	0	0	0	
増減率(%)	0.4	0.0	0.0	0.0	
(ご参考)前第2四半期累計期間実績 (2019年3月期第2四半期)	663,608	33,652	35,615	27,274	73.14

修正の理由

(1) 第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正理由

通期見通しの考え方に変更はありませんが、以下の状況を考慮し、第2四半期（累計）連結業績予想数値を修正いたします。

・当社の連結子会社であるユナイテッド（株）が、同社の中期経営計画で同社が保有する（株）メルカリの株式売却を毎期50億円実施すると公表していますが、当社としては、その売却時期が不明であったため、5月14日公表の業績予想では下期で見通していました。

今回、第1四半期の業績において、その一部が売却されたことが明らかになりましたので、それを反映いたしました。

・今期は、新中期経営計画初年度にあたり、当初より販管費が増加する見通しでした。第1四半期実績ならびに足もとの状況から、費用の上期／下期のバランスが、当初想定よりも上期のウェイトが高いと見られるため、通期の見通しは変更しないものの、上期／下期のバランスを変更いたしました。

これらの見直しを行った結果、売上高と売上総利益は5月公表の見通しから増加したものの、一方で販管費も増加したため、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益には変更ありません。

(2) 通期の連結業績予想について

通期の連結業績見通しにつきましては、現時点で見直しを必要とする状況ではないと考えており、修正は行っておりません。

(注) 業績予想につきましては、当社が現時点で合理的と判断する一定の条件に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上